

No.511

9

September 2005

◎ 広報

活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見

波佐見

HASAMI
Public relations magazine

C
O
N
T
E
N
T
S

遙かなる地 イタリアで学ぶ ◎P2～3

はざま夏まつり ◎P4

市町村合併に関する説明会終了 ◎P5

平成17年上半期火災発生状況 ◎P6

行政相談週間 ◎P7

みんなのひろば ◎P8～9

スポーツ ◎P10～11

病気一口メモ ◎P12

暮らしの情報 ◎P13～15

社協だより ◎P16～17

お知らせ ◎P18

窓 ◎P19

暮らしのカレンダー ◎P20



血山人形浄瑠璃に挑戦！

波佐見町に伝わる伝統芸能の一つ「血山人形浄瑠璃」の体験教室が8月21日、血山郷公民館で開催されました。

参加した子どもたちは、3人1組になり人形を手にとると、保存会メンバーのアドバイスを受けながら楽しそうに操り、郷土芸能のすばらしさと奥深さを体感しました。

平成遣欧少年使節

遥かなる地

イタリアで学ぶ

16世紀にヨーロッパに渡った天正遣欧少年使節（伊藤マンシヨ、千々石石丸、中浦シユリテン、原マルチノ、波佐見町出身）の足跡を辿り、その歴史とヨーロッパ文化に触れ、現地の人たちとの交流を図る平成遣欧少年使節の一行が、7月21日から30日までの10日間、イタリアを訪問しました。

この使節は、天正遣欧少年使節にゆかりのある宮崎県西都市、長崎県大村市、西海市、千々石町、波佐見町の中学生10名で結成されたもので、本町からは林洸佑君（湯無田郷）、高原有紀さん（折敷瀬郷）の2名が参加しました。

未知の世界に旅立った天正遣欧少年使節の偉大さを実感しながら、日本と全く異なる文化に触れた2人が、どんな経験をし、何を感じ取ってきたのでしょうか。ここに2人からのレポートが提出されましたので紹介いたします。



ミラノのドゥオモ（大聖堂）



▲ラファエロの「アテネの学童」



▶「最後の審判」



▶サンエトロ寺院の前にて使節団全員集合（前列右から3番目が林君、5番目が高原さん）

「ドン・マルチノ・ハラ」

波佐見中学校2年

林 洸佑



オリンピック劇場の四少年の壁画を見た時は、「やっつと会えた！」という喜びが湧きました。

グレゴリオ13世のお墓では、「420年前に日本から来た四少年を暖かく迎えて下さり、ありがとうございます。」という気持ちで祈りました。確かに、僕は平成の遣欧少年使節として四少年を追って旅をした事に実感を持ち胸が熱くなりました。

天正10年8月20日、天正遣欧少年使節の四少年が南蛮船で長崎の港を出帆しました。その中に波佐見町出身の原マルチノがいました。8年半という気の遠くなるような歳月をかけてヨーロッパの優れた文化を日本に持ち帰りました。僕たち平成の遣欧使節は、この原マルチノらがかつた足跡を追ってイタリアへ向かいました。

約1週間のイタリア視察の中で特に四少年を意識した場所の報告をします。ミラノのサンタ・マリア・デレ・グラツツェ教会隣接の修道院にあるレオナルド・ダ・ヴィンチが描いた「最後の晩餐」に鳥肌が立つ程の感動をしました。四少年は、「美術品や絵画などの有名な作品は全て見た。」と記録されています。きっと僕達以上の感動を得たに違いありません。アンブロジーアーナ図書館には、ウルバーノ・モンテ年代記という本があります。そこには四少年と出会った人が描いた四少年の肖像画があると記されています。事前研修の時にこの本のことを知った僕は、肖像画を目にするだけですが、当時の四少年にタイムスリップして会えそうな気がしていただけに、見る事ができませんでした。しかしヴィチェンツァの

波佐見町出身のマルチノは、イタリアからの帰りに四年半ぶりにバリニャーノ神父とゴアで再会します。そして誰より堪能なラテン語で神父へ感謝の演説をしました。その演説文は今もローマに残っている程素晴らしいものです。その後マルチノはマカオに追放され、66歳で亡くなりました。どんなに日本の地でキリスト教やヨーロッパの文化を自由に伝えたくつただろうと思います。もし四少年がもつと自由に伝えることができたならば、日本の文明はもつと急速に発展したに違いないと思います。波佐見代表として、そして日本代表としてイタリアに派遣された「ドン・マルチノ・ハラ」を誇りに思います。なぜならこの人物のラテン語は世界にも通用し、日本人代表として恥じることなくヨーロッパに日本をアピールすることができたからです。



▲コロッセオの前にて



▲現地の方との交流会



▲スペイン広場の四少女

イタリア遣欧少年使節に参加して

波佐見中学校3年

高原 有紀



歴史を知りました。イタリアは、古い建造物も補強しながら長年使っているそうです。そのため、世界遺産に登録されているものが多く、昔の空気を今に伝える町並は、あと千年は変わらないだろうと言われているそうです。

また、その昔イタリアはもつと低い土地にありました。そのため、伝染病が発生し、多くの人が犠牲になり、それを防ぐために高い場所へ移り住み、今のイタリアがあるわけです。私たちが歩いているすぐ下には過去の歴史を残す町が眠っていると思うと、思わず涙があふれ出てきます。

私は今回、平成遣欧少年使節の一員として、イタリアへ行きました。参加した理由は、今後の国際化社会に役立つ人間になるために外国を自分の目で見て、耳で聞き、そして肌で感じながらたくさん学ぶ、活かしていきたいと考えたからです。また、私自身何事に対しても勇氣・自身を持ってない事もたくさんありました。ここで、是非「一歩」を踏み出す勇氣を持つための場にしたいからでもありません。

日本を離れ、外国の地を踏み多くのことを知っていくうちに、見るのと聞くのでは全く違うということが分かりました。まさに「百聞は一見にしかず」という言葉そのものでした。

現地では、最後の晩餐をはじめ、オリンピック劇場・ドゥオモ・ドゥカレ・宮殿・ピサの斜塔・ダヴィンチ像・コロッセオ・ジェズ教会など、数多くの芸術作品に触れることができました。その多彩な作品の中でも、最も私の心に強く残っているものは、「最後の晩餐」です。およそ200平方メートルの画面に、400人もの群衆がひしめいているのです。その様子は、まるで今にも動き出し、神の子イエス様がその前に立つ私たちを裁こうと構えている気迫のようなものを感じました。四少年を追っていきながらさまざまな

とても言葉では言い表せない人と人との関わりを持てたのは、やはり交流会です。始めは、日本とイタリアという遠く離れた国であること、言葉の違いに戸惑ってしまい、思うように交流をすることができませんでしたが、しかし時間が経つうちに緊張も次第に解け、交流会も大変盛り上がりしてきました。このとき私は、違う者同士が互いのその「違い」を認め合えるすばらしさを感じました。終わりの時間になると遅く思えた時間の流れは速く感じ、あつという間に過ぎてしまった気がします。現地の友との交流会は、本当に良い思い出になりました。互いの手を取り、世界の未来のために支え合い、国と国とを結びつける存在でありたいと思います。

これからは、遣欧少年使節を通じ身を持って体験したことを忘れず、広い視野に立った世界観で物事を見、世界の広さを実感した感動を失わず、体験したこと活かしながら世界の人々のために貢献できる人間を目指したいと思っています。今回のイタリア派遣は私にとって、一生の宝ものになりました。

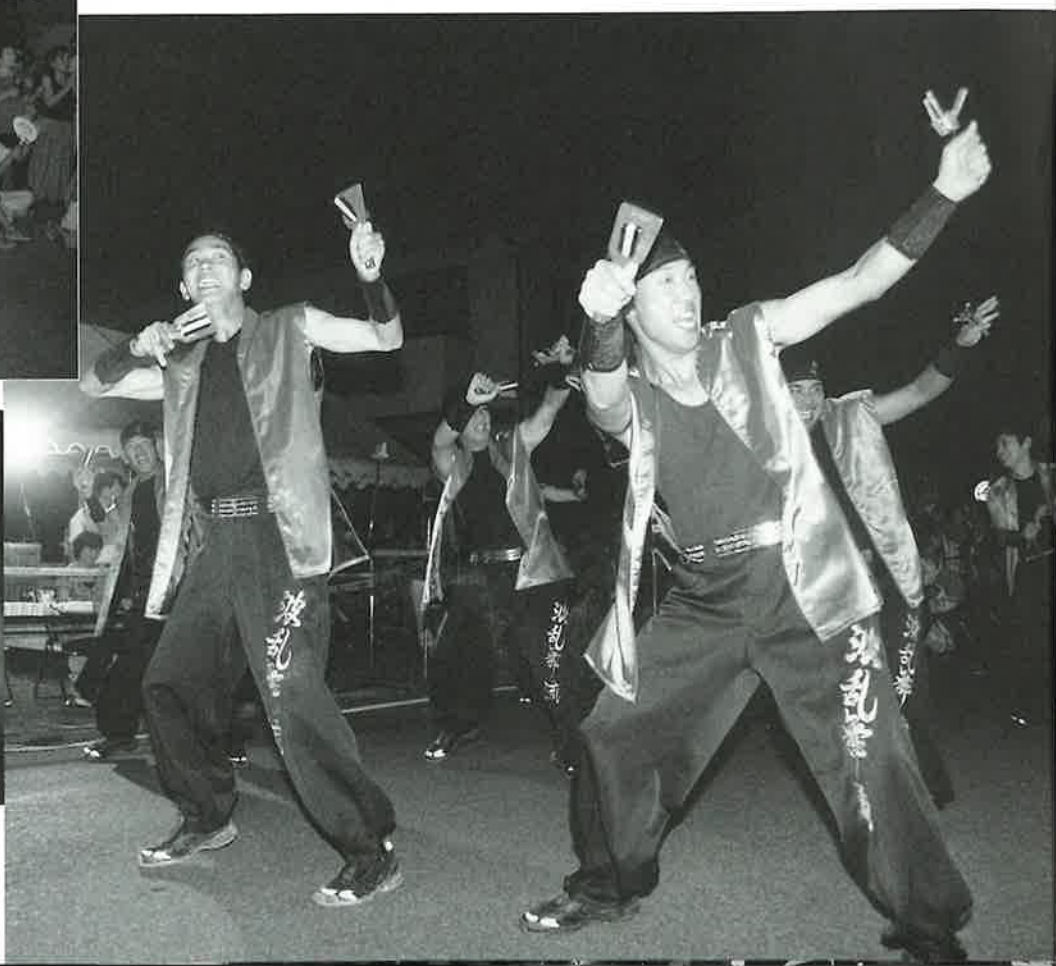
夏の
一夜を
楽しむ

はさみ夏まつり

8月28日、恒例のはさみ夏まつりが波佐見温泉センター周
辺で開催されました。

会場周辺は、多くの人出でにぎわい、婦人会の「波佐見節」
やよさこいチームの踊りが始まる頃にはその盛り上がりは最
高潮に。沿道に集まった大勢の観客は、その迫力いっぱい
の踊りに魅了されていました。

まつりの最後には花火大会もあり、夏の夜空に色鮮やかに
咲いた大輪の花が、夏の終わりを締めくくりました。



市町村合併に関する説明会終了

活発な意見が出される 延1200人余りが参加

7月5日から8月26日にかけて、24会場で行った説明会を開催しました。町民皆様のご協力によりまして、スムーズに開催することができました。心からお礼申しあげます。

各会場では「東彼3町合併をあきらめないで欲しい」「早く佐世保市との合併の協議を進めて欲しい」「何とか単独でやれないか」「住民投票をやるべきだ」等の多くの意見が出されました。東彼杵郡三町合併協議会は、3月31日で解散しましたが、このまま単独では立ち行くことはできません。合併は避けては通れない町民みんなの問題であり、一人ひとりが考え、町の進むべき道を選択しなければなりません。

説明会における町長説明の要旨は次のとおりです。
なお、説明会で出された意見・要望及びその回答等の詳細については、別に配布する資料において報告します。

【町長説明の要旨】

■住民投票条例案を議会に提案しなかったことについて

東彼杵郡三町合併協議会は、3月31日で解散しました。

住民投票条例制定については、

①3町合併が破綻し、早期に協議できる状況にないこと。

②佐世保市との合併について十分な論議がなされていないこと。

③新合併特例法が制定され、具体的内容と現状について説明する必要があること。

以上のような理由により住民投票を実施できるような環境条件

が整っていないと判断し、住民投票条例案の議会への提案は見送りました。

■東彼杵郡3町について

これまでの協議の経過からして合併の可能性は見えない状態です。また、財政的支援策のない3町合併は、財政的に極めて厳しいものになります。

■佐世保市について

佐世保市との協議を持つためには、町民の大多数が佐世保市との合併に賛同する意向を示すことが必要です。

佐世保市は、平成17年4月には吉井町、世知原町と合併し、平成18年3月には小佐々町、宇久町と合併予定です。

説明会終了後に、佐世保市との合併について十分研究を深めるため、内部に研究会組織を発足させたいと考えております。

■当面単独について

当面単独で行かざるを得ませんが、福祉全般や教育施設等の事業費が増大し、交付税や補助金が削減されていく中では、当然厳しい財政運営となります。

合併できるまでは、これまで以上に行政改革を進める必要があります。

5年間の財政計画を策定して

いますが、5年間単独で行くというのではなく、その間できるだけ早いうちに合併を進めて行きたいと考えております。

■財政について

※詳細については7月に配布した「波佐見町の将来を考える」をご覧ください。

財政につきましては、国の進める三位一体改革により交付税等が大幅に削減されましたので、歳出を抑えるために、町単独の補助金を平成16年度から平成17年度にかけて約3億6千5百万円の削減を行いました。

これまで財政健全化のため特に、起債（借金）を減らしながら、基金（貯金）を増やす努力を続けた結果、町長就任当時からすると、次のように改善することができました。

《平成11年度末》

起債残 81億3千万円

基金残 10億3千万円

《平成16年度末》

起債残 73億9千万円

基金残 19億3千万円

また、投資的事業の縮小や人件費の削減等に取り組みながら、給食センター、東小学校体育館、鴻ノ巣保育所の改築、観光交流センターなど緊急かつ重要な事業には計画的に対応してきました。平成17年度～21年度までの財政計画（一般会計）については、

財源不足を補うために人件費削減を始めとした歳出削減対策を講じることにしていますが、それでも不足する分につきましては財政調整基金（貯金）を取り崩して不足額を補うことにしています。

その結果、起債（借金）及び基金（貯金）は次のようになります。

《平成21年度末見込み》

起債残 71億4千万円

基金残 13億4千万円

■今後の方向性

長年の、日本全体の均衡ある発展から「地域の自立・個性化」路線へと移行しつつあります。

合併に際しては、お互い自治体同士の信頼とともに、住民間の信頼関係が不可欠です。これまでの歴史、文化、産業、地域のコミュニティを継承しながら、財政の健全化に努力して行くことにより、他市町の信頼を得られるものと思っております。

今後は、合併を視野に時代と社会の変化に対応できる人材や組織を確立し最善を尽くしていきたいと思っております。

合併できるまでは当分現状のまま進みますが、合併は相手があってのことですが可能な限り早い時期に合併を進めていきたいと思っております。



平成17年上半期(1～6月)

火災発生状況

今年に入ってから町内で2件、建物を全焼する火災が発生しています。近年に無い悪い状況です。一瞬の気の緩みが大火災につながり、全財産や生命までも奪っていきます。



	佐世保市消防局管内	波佐見町
建物	42件	3件
林野	8件	—
車両	6件	—
その他	32件	2件
合計	88件	5件
被害総額	55,600千円	7,922千円

住宅用火災警報器の設置が義務化されます。

近年全国的に住宅火災による死者が増加しています。住宅火災での死者の約7割が逃げ遅れによるものです。既にアメリカでは21年前にこの警報器の設置が義務付けられています。死者は半減しているそうです。こういった実績もあり住宅火災による死者の数を減らす目的で、個人住宅にも次のように住宅用火災警報器の設置が義務付けられるようになりました。この警報器は煙を感知して、警報器自体にサイレンを鳴らす機能が付いています。

○平成18年6月1日以降に新築される住宅は設置されていなければなりません。

○既存の住宅は、平成21年6月1日までに設置しておく必要があります。

*未設置についての罰則等はありませんが、自分や家族の生命を守るという観点から設置についてご協力をよろしく願います。基本的に就寝中の逃げ遅れを防止するために、寝室に設置が義務付けられています。NSマークがついた警報器を推奨しています。



悪徳商法にご注意を！

この警報器の設置が義務化されたことに対して、全国的に悪徳商法が発生しています。警報器1個の値段は今のところ量販店や電気屋さんで約1万円前後といったところで、ビス1本でも簡単に取り付けられます。専門知識を装ったり、消防署の名前を語ったりして訪問販売する悪質業者には十分注意をお願いします。もし分からずに契約をされた場合には8日以内に書面で解約の手続きができるクーリングオフの制度もあります。詳しくは、佐世保市消防局内に、これら警報器関係についての問い合わせ窓口(☎24-5385)が設置されていますので、こちらに相談してください。

10月17日～23日は

行政相談週間

役場などへの要望や 苦情を解決します！

身近な行政相談委員

行政相談委員は皆さんの相談相手として、行政の仕事に関する苦情や要望の相談に応じ、助言や関係行政機関に対する通知を行っています。

本町の行政相談委員は、村川昭次さん（川内郷）です。長年勤められた行政職員としての経験をもとに皆さんの良き相談相手となります。料金は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。



村川昭次さん
☎85-3483

例えば・・・

年金、医療保険、老人
保険・福祉、交通安全、
雇用保険、労災保険、登
記事務、道路、環境衛生、
郵便・貯金・簡易保険、
消費者保護、行政窓口
サービスなど

困ったことは何でも！

行政 人権 心配ごと

合同相談所開設

子どもの問題や悩み、行政に対する苦情や要望、人権に関することなどのご相談に応じます。

相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

10月19日(水)

10:00～12:00

13:00～16:00

■場所

役場相談室



農業振興地域整備計画の見直し

農業振興地域整備計画につきましては、平成12年に10年計画を策定しております。

この計画では、社会・経済情勢の変化に対応するため、概ね5年後に計画の見直しを行うこととしております。そこで今回、農家の皆様の意向を計画に幅広く反映し、農業関係団体の協力を得て、農業振興地域整備計画の見直しを進めていく予定です。

なお、見直しにあたり、近々農家の皆様に農業（農地）についての意向調査をお願いし、見直しに反映させていきたいと考えています。

また、農地のみを所有し、意向調査に参加を希望され、実行組合未加入の方は直接役場農林課（☎85-2111）へお問い合わせください。



9月21日～30日は

秋の全国交通安全運動

守ろう交通ルール 高めよう交通マナー



運動の重点

- ①高齢者の交通事故防止
- ②夕暮れ時における歩行者と自転車の交通事故防止
- ③シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④二輪車の交通マナーアップ

特別広報

夕暮れ時における早め点灯、雨天・曇天時の点灯

■その他の警察本部の相談電話

- ・女性被害110番・・・0120-783814
- ・暴力団（暴力追放テレホン）・・・095-822-0007
- ・少年の悩み（ヤングテレホン）・・・0120-786714
- ・悪質商法110番・・・095-822-5100

◇警察以外の機関にも各種相談窓口があります。

- 心配ごと相談 ※P20に開催日程掲載
- 長崎県弁護士会（家屋・土地問題、各種民事相談等）☎095-825-9292（受付専用）
- 長崎県消費生活センター（消費者トラブル等）☎095-824-0999
- 長崎県交通事故相談所（交通事故でお悩みの方等）☎095-824-1111

ご存知ですか？ 警察相談

警察では、犯罪等による被害の未然防止に関する相談、その他皆さんの安全と平穏について相談に応じています。

●警察本部「警察安全総合相談室」

#9110、☎095-823-9110

●川棚警察署「警察安全相談室」

☎82-3110



「波佐見の川・大探検2005」

自然のすばらしさ 大切さを学ぶ

8月6日、宿郷の鹿山橋上流で「波佐見の川・大探検」が開催されました。

これは、子どもたちに川遊びの体験や川のゴミ拾いを通して身近にある自然のすばらしさ、大切さを知ってもらおうと毎年夏休み期間中に開催されているもので、今回も町内の子どもたちやその保護者等が参加しました。

ゴミ拾いを行ったあと、魚の手づかみ等に挑戦した子どもたちは、石の下に隠れているフナやナマズを捕まえ、大きな歓声を上げていました。



笛や鉦の音に合わせて

虎退治

野々川浮立奉納

波佐見町で継承されている伝統芸能の一つ、野々川浮立の奉納演技が8月16日、野々川郷の夏祭りで披露され、町内外からたくさんの見物客が訪れました。

この日は、保存会や地元の演技者による「花笠」や「虎浮立」などの舞が披露され、7月下旬から小屋入りし、練習を積み重ねてきた成果を披露しました。

その晴れやかでコミカルな演技に、見物客からは大きな拍手が送られていました。



郷土芸能体験教室（皿山人形浄瑠璃）

伝統芸能を楽しむ

8月21日、郷土芸能体験教室（皿山人形浄瑠璃）が皿山郷公民館で開催されました。

この教室には、地元の小学生等26名の子どもたちが参加。皿山人形浄瑠璃の歴史や人形の仕組みについて説明があったあと、保存会の方々による「傾城阿波の鳴戸」が上演されました。

子どもたちも保存会の方々のアドバイスを受けながら人形遣いに挑戦し、人形の操り方の難しさと楽しさを感じ取っていました。



稗木場郷 田んなか・どろどんぎょ祭り

大人も子どもも泥まみれ

8月28日、「田んなか・どろどんぎょ祭り」が稗木場郷内の田んぼで開催され、地元稗木場郷を中心とした大人や子どもたちが、趣向を凝らした競技を楽しみました。

水着にゴーグル姿の参加者は、苗取り競争やワニ歩きリレー、サッカー、バレーボールなどの競技に挑戦。「田んなか・スイミング」と題した踊りやソーラン節もユーモアたっぷりに披露されました。

会場内は多くの人たちの歓声と拍手でにぎわい、夏休み最後の日曜を満喫していました。



森 ^{ふくたろう} 福太郎くん
(宿郷)

H16. 9. 4生まれ
直武 さんの二男
智子

※いっぱいごはんを食べて
強くてやさしいコになってね!



よい子つよい子元気子

このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。
掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

山口 ^{はるや} 晴陽くん
(折敷瀬郷)

H16. 2. 18生まれ
晴喜 さんの二男
範子

※お兄ちゃんとたくさんあそんで
大きく元気に育ってね。



アルミ缶リサイクル活動で車いす寄贈



▲車いすの寄贈のため来庁した八並さん(右)

このほど、八並 信さん(志折郷)から町へ車いすの寄贈がありました。これはアルミ缶の回収リサイクル活動により行われたもので今回で8台目になります。

身体の不自由な方のために大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

86kg巨大カボチャ現る!

8月下旬、村木郷にある石橋安幸さん・眞佐子さん夫妻(金屋郷)の畑で、4個の巨大カボチャが出現しました。

100kgを目標に栽培を始めた安幸さんは、排水や暴風柵などにもこだわりながら丹誠込めて育てあげ、一番大きいものは86kgにもなりました。3月の巨大ダイコンに続く、巨大カボチャ初挑戦での快挙に妻 眞佐子さんもニッコリ。今回うまくできなかったところを次に生かして、目標の100kgを超える巨大カボチャを作りたいと、ますます意欲を燃やしていました。



お疲れ様でした

シルバー人材センター会員 奉仕作業を実施

8月27日、シルバー人材センターの皆さんによる南小学校及び農村環境改善センター、中学校周辺の清掃ボランティア活動が実施されました。

この活動に参加した会員約40名の方は、汗だくになりながら、ゴミ拾いや雑草の草刈り、植木の剪定に取り組みました。暑い中作業に参加していただいた皆さん、お疲れ様でした。



広報文芸

片言を覚へし孫やちちる鳴く

川崎 三郎

涼しさや竿にしずくの光るとき

田崎 房代

白桃の香りが届く姪の顔

田崎 學

人波の浴衣姿に目をとらる

松添 信子

夕立に軒下借りし夫婦猫

松村すずな

雷に眠りとられて夜もすがら

森 小夜子

愛し子を抱きしおもしろい竹婦人

山口美由喜

天空に城ある如し雲の峰

河内ハルエ

(波佐見若葉句会)

郵便を待つや真昼の百日紅

古達 光枝

薄雪草渡欧の旅を想ひをり

川添マサ子

(波佐見すなお句会)

親子交歓球技大会



8月7日、波佐見中学校生徒とその保護者による親子交歓ミニバレーボール大会が勤労者体育センターなど町内3会場で開催されました。

【大会結果※優勝チームのみ】

【勤労者体育センター】

Aコート 稗木場

Bコート 村木B

【中学校体育館】

Aコート 野々川

Bコート 鬼木

【中央小体育館】

Aコート 協和

Bコート 志折

町民野球大会
折敷瀬が優勝・準優勝を独占



▲優勝、準優勝に輝いた折敷瀬チーム

8月28日、鴻ノ巣グラウンドで町民野球大会が開催されました。

大会には、町内の地区から8チームが出場。白熱したゲームが展開されました。

【大会結果】

○Aコート

湯無田 6-4

折敷瀬B 4-3

折敷瀬A 6-1

協和 8-7

○Bコート

折敷瀬A 5-4

志折 2-1

折敷瀬A 2-1

決勝 3-0

折敷瀬B 3-0

皿山

協和

湯無田

皿山

皿山

田ノ頭

田ノ頭

田ノ頭

折敷瀬A

折敷瀬A

隣接婦人バレーボール大会
フレンズが3位

8月21日、隣接婦人バレーボール大会が勤労者体育センターで開催されました。

大会には、町内をはじめ、近隣の婦人バレーボールチーム10チームが出場しました。

結果は、ファイブ(佐世保)が優勝、町内のチームではフレンズが3位に入りました。



▲3位のフレンズ

町少年剣道夏期親睦大会
少年剣士が技を競う

9月3日、第25回波佐見町少年剣道夏期親睦大会が勤労者体育センターで開催されました。

大会には、町内の各道場から小学生51名、中学生19名が出場。日頃の稽古の成果を披露しました。

【大会結果(優勝のみ)】

●小学1~2年生

松尾 陽彩(南少剣・皿山)

●小学3~4年生

榮 宗暉(礼心館・金屋)

●小学5年生

松尾 造道(礼心館・鬼木)

●小学6年生

山口 将平(礼心館・金屋)

●中学1年生

福田 寛(折敷瀬)

●中学2年生

原 優作(折敷瀬)

●中学3年生

原 紳太郎(折敷瀬)

町民ソフトバレーボール大会
参加チーム募集

日時 10月23日(日)

場所 勤労者体育センター

種目 混成I部(18歳~39歳)

混成II部(40歳以上)

女性の部

※混成：男女各2名で競技

参加費 1500円

参加条件

町内の居住者及び勤労者

申し込み締切 10月13日(木)

申し込み及び問い合わせ先

町バレーボール協会事務局

松本 85-2111

(夜) 85-7078



▲優勝した選手たち(敬称略)
※左から山口将平、原紳太郎、松尾造道、原優作、榮宗暉、福田寛、松尾陽彩



平成17年度

町民大運動会

10月9日(日)

場所／波佐見中学校グラウンド

町民皆様ふるってご参加ください。

なお、大会当日は混雑が予想されますので、自家用車等でご来場される方は、できるだけ乗り合わせてご来場いただきますようお願いいたします。

■出場チーム・出場者募集

職場・クラブ対抗リレー

■チーム編成

同一職場・クラブ内で、男子3名、女子3名の計6名

■競技方法・注意事項

- (1) トラックは1周200mで、男女とも半周ずつのリレーです。
- (2) ゼッケンは各チームで準備し、胸部につけてください。
- (3) 競技の30分前までに出場準備し、入場門付近にご集合ください。

■参加申込締切 9月30日(金)

■申込及び問い合わせ先

役場商工企画課 ☎85-2111
FAX85-5581

●チームゼッケンの記入例

職場・クラブ名	18cm
氏名	
25cm	

もうすぐ1年生

■参加対象

町内在住の来年及び再来年小学校に入学（平成18年4月、平成19年4月入学）する子どもとその保護者

■参加方法

参加を希望される方は、競技の30分前までに入場門付近にご集合ください（事前の申込等は必要ありません）。



だ！）YOU ARE THE FUTURE!（君は未来だ！）のスローガンのもと、第25回体育祭を開催しました。当日は、一瀬町長を始めご来賓各位、保護者そして多数の地域住民の方々に、ご来場ご声援をいただきました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

生徒諸君は、徒競走、学級・班対抗リレーなどで力一杯健脚を競い、3年女子ダンスでは調和のとれた創造美を、「プロムナード」では、2年男子が整然としたみごとな動きを披露して、ともに、ご来場の皆さんの大きな拍手と賞賛の声を頂戴いたしました。また、応援合戦では各班が趣向を凝らした出し物で会場も大いに盛り上がりました。

昼休みには、宮原校長が、ご観覧の皆様方へ、今年度の重点課題である規範意識の向上、進路実績の向上、わかる授業展開、心の教育等、全校生徒・保護者で取り組んだ地域清掃、そして野球応援のお礼等を含め、学校経営方針についてご理解ご協力をお願いする挨拶を行いました。

体育祭！波高生燃える！

波佐見高校だより〈Vol.73〉

やきもの文化体験

夏休み期間中に波佐見高校「陶心館」において「やきもの体験」が行われました。

当日は、波佐見中学校の生徒の皆さん、波佐見高校陶芸部の生徒諸君、PTAの方々、陶芸愛好家の皆さんが集まり、陶芸士の方々の指導を受けながら、煉瓦・フラワーポットの制作を行いました。

波佐見高校PTA会長小林善輝さんより「やきもの文化体験は、文科省指定の活動です。中学校・高校の絆を強く結び、更に、地域との連携に発展させ、波佐見町活性化の原動力のひとつとしたい」という挨拶をいただきました。焼き上がった作品はきれいな花とともに、皆さんのもとへ届くことと思います。





病氣一口メモ

vol.1110

薬と健康

大村・東彼薬剤師会

酒井 茂樹 (東彼杵町)

普段、皆さんがご家庭で体調が悪くなった時、何気なく手にしている「おくすり」。あまりしつかりどの様な薬か確認せずに飲んでいませんか？ 実は、「本当に怖い家庭の……」ではありませんが、そこに大きな危険が存在しているんです。薬は元来、病気の予防、診断、治療を目的として、長い間人類とともに使用されてきたものです。そこには、多くの失敗、成功があり、その結果、現在の安全で効果がある医薬品が生まれてきています。

では、皆さんが今服用しているお薬はどんな種類があるのでしょうか？ 大きく分けると二つに分けられます。一つは「一般用医薬品・市販薬（OTC薬）」と言われる薬品で、もう一つは「医療用医薬品」と言われる薬品です。この二種は、どのように違うのでしょうか？ 一般用医薬品とは、町の薬局やドラッグストアで皆さんが医師の処方箋なしで購入できる医薬品を指

します。医療用医薬品は、医師の処方箋により患者の皆さんの症状に合わせて処方される医薬品です。市販薬と医療用医薬品の最も大きな違いは、市販薬は一つの製剤に多種類の成分を含み、様々な家庭での日常的な症状に対応できるように幅広い方を対象につくられている点です。ですから、市販薬は誰でも普通に購入し、簡単に服用できますので、効果の面も緩やかな作用を期待しています。逆に、医療用医薬品は、医師の先生に診察を受け、その症状に応じて投薬されますので、その都度服用する薬品は異なっています。言わば、その人のオーダーメイドのお薬で、症状は似ていても一人一人、薬品の種類、用量、用法は違ってくる。従って、効果は市販薬と比べる必要は、はるかに慎重な使い方が必要で、ですから、医療用医薬品は必ず自分一人の為に、お薬と考えて、安易に他の人に与えないでください。次に、医療用医薬品につい



てお話ししたいと思います。まず、医療機関で診察を受けてお薬をもらったら、皆さんは、

1. まず、自分の薬かどうか確かめましょう。
2. 薬の中身を確認しましょう。説明書をよく聞き、説明書や薬を入れている袋に書かれていることをよく読んでください。
3. 薬の飲み方について分かりにくい点は、医師、歯科医師、薬剤師に説明を求めてください。
4. 次に、薬の飲み方、使い方について、一般的な点では、
 1. 薬は多めの水やぬるま湯で飲みましょう。
 2. 薬は指示された以外は嘔まないでください。
 3. 自己判断で薬の量を変えないでください。
 4. 自己判断で薬の使用を止めないでください。
 5. 薬を飲んで異常を感じたらすぐに相談してください。
 6. 自分の薬を他人に与えないでください。
 7. 薬の取り扱いや保管には十分に注意しましょう。

8. 他の医療薬・市販薬を常用服用している場合は、医師、歯科医師にかかる時は必ず話しておきましょう。大体、以上の点に気をつけて薬は服用してください。日頃、薬について分からないうことなどありましたら、行きつけの「かかりつけ薬局」の薬剤師にお尋ねください。「かかりつけ薬局」は、患者

の皆様のお薬の相互作用、重複投与のチェックなど、お薬全般にわたる相談機関としての機能を持っています。また、服用している薬の履歴である「お薬手帳」の配布もご相談に応じています。ぜひ、薬局でお求めください。ご自分、ご家族の健康管理のためにも積極的にご利用いただくことをおすすめいたします。

あなたの食事は大丈夫？

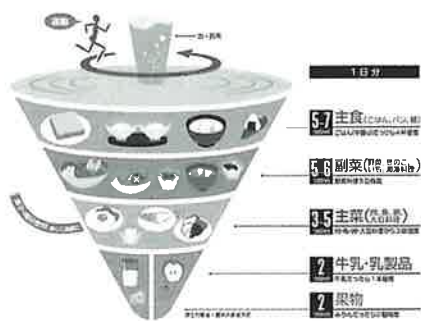
こんなにちは栄養士です

あなたの食事は大丈夫ですか？

厚生労働省と農林水産省より「食事バランスガイド」が公表されました。一日に何をどれだけ食べたらいいか、望ましい食事のとり方やおおよその量をわかりやすくコマ型のイラストで示されています。一日に十分な摂取が望まれる主食・副菜・主菜の順に並べ、牛乳・乳製品・果物を同程度として並列し、区分ごとに料理として表現されています。基本としては成人を対象としたイラストで、まずは、何が不足し、何をとり過ぎているか、自分がとっている食事の内容とコマの中の料理を比較してみよう。自分自身または家族の食生活を見直すきっかけとして活用しましょう。詳しくは、役場栄養士まで。

食事 バランスガイド

あなたの食事は大丈夫？



10月1日～7日は「公証週間」です

公証役場では、金銭の貸借、不動産の売買や賃貸借、離婚に伴う養育費の支払、売掛金等の弁済、交通事故等に伴う損害金の支払、財産管理や成年後見、その他身近に発生する様々な契約書を作成するほか遺言書や尊厳死宣言等も公正証書として作成し、また会社設立の際の定款認証などの事務も扱っております。大切な契約書や遺言などについては、公正証書で作成されることによって、未然にトラブルを防止でき、安全を図ることができます。

相談は無料です。詳しくは下記の公証役場にお尋ねください。

佐世保公証役場 ☎22-6081

佐世保市松浦町 5番13号

グリーンビル 1階

オータムジャンボ宝くじの購入は県内で

オータムジャンボ宝くじが9月26日(月)から発売されます。

県内で販売された宝くじの収益金は、道路や学校、公園の整備など県内のさまざまな事業に使われており、特に今回のオータムジャンボ宝くじは、市町村振興を目的に発売されるもので、その収益金は市町村振興のための事業に直接役立てられます。

ぜひ県内で購入しましょう。

●発売期間

9月26日(月)～10月11日(火)

●当選本数

1等(1億5,000万円) 24本
1等の前後賞(2,500万円) 48本
2等(1,000万円) 24本
3等(100万円) 240本

●抽選日

10月14日(金)

秋の農作業安全運動月間

秋の農繁期を迎え、農作業時に農業機械を使用する機会が増えてくると、農作業事故発生の危険性が高くなります。

県と町では、9月16日から10月15日までの1ヵ月間を「秋の農作業安全運動月間」と定め、その啓発に努めています。

農作業事故は、大半が乗用型農業機械の運転操作の誤りによる転倒や転落です。

安全に作業をするために……

- ①疲れている時は作業を控える。
- ②農作業は必ず2人以上の複数で行う。
- ③ヘルメットや安全靴を着用する。
- ④乗用型トラクターには必ず安全キャブか安全フレームを装着する。
- ⑤点検や修理は必ずエンジンを止めてから行う。

以上の点に注意し、農作業事故防止に努めましょう。

不用になったチャイルドシートの寄贈をお願いします！

広報4月号で「波佐見町次世代育成支援行動計画」の概要をお知らせしましたが、この計画の中において、子どもの安全確保の観点から、チャイルドシートの装着の促進を図り、交通事故から乳幼児の生命を守るため、不用になったチャイルドシートを回収し、6歳未満の乳幼児がいる家庭へ貸与することとしています。

不用となりましたチャイルドシートがございましたらお知らせ願います。また、チャイルドシート貸与を希望される家庭については、申し込みが必要となりますのでお問い合わせください。

(注) 貸与については、保管台数や種類等の関係から期間を要する場合があります。

●連絡先 役場総務課 ☎85-2111



「いさはやコンピュータ・カレッジ」学生募集

- 定員 100名
- 修業年数 2年
- 修業課程 ①マルチメディアOAコース
②PCインストラクターコース
③システムデザインコース

●入学資格

高等学校卒業生及び平成18年卒業見込みの方(卒業者と同等以上の学力を有すると認められる方を含む)

【推薦入学】

・出願受付期間

第1期 9月21日(水)～10月5日(水)
第2期 11月7日(月)～11月30日(水)

・選考日

第1期 10月9日(日)
第2期 12月5日(月)

【試験・社会人入学】

・出願受付期間

第1期 9月21日(水)～10月5日(水)
第2期 11月7日(月)～11月30日(水)
第3期 平成18年1月16日(月)～1月31日(火)
第4期 平成18年2月13日(月)～3月1日(水)
第5期 平成18年3月6日(月)～3月27日(月)

・選考日

第1期 10月9日(日)
第2期 12月5日(月)
第3期 平成18年2月6日(月)
第4期 平成18年3月6日(月)
第5期 平成18年3月30日(木)

●出願受付及び問い合わせ先

いさはやコンピュータ・カレッジ
☎0957-25-2131

県立高等技術専門校の訓練生募集

●募集科目

【長崎校】電気・配管システム科、自動車整備科、機械制御システム科、建築設計施工科、溶接技術科、商業デザイン科、観光・オフィスビジネス科

【佐世保校】電気システム科、自動車整備科、OAビジネス科、建築技術科、機械技術科、溶接技術科、塗装技術科

●応募資格

高校卒業生(来年3月高校卒業見込みの方も含む)及び同等以上の学力を有すると認められる方。ただし、自動車整備科については、高校卒業生(来年3月高校卒業見込みの方も含む)または大学受験資格のある方

●願書受付期間

10月3日(月)～14日(金)

●選考日

10月27日(木)

●問い合わせ先

佐世保高等技術専門校 ☎62-4151

長崎神経医療センター 「敷地内での禁煙」の実施について

長崎神経医療センターでは、健康増進法の施行を受け、全ての方々の健康と安全のために、9月1日から敷地内を禁煙としています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

無料調停相談会

- 日時 10月6日(木)
10:00~16:00
- 場所 アルカスSASEBO
3階 大会議室
- 相談内容
金銭貸借・土地建物・損害賠償・
近隣関係・職場関係・夫婦・親子・
相続・戸籍・その他諸問題について
- 相談担当者
佐世保調停協会所属の民事及び
家事調停委員
(弁護士、司法書士など専門的な
知識を有する者が多数参加しま
す)
- 問い合わせ先
長崎地方裁判所佐世保支部
庶務課 ☎22-9175

はかりの検査のお知らせ

はかりを取引や証明に使用している方は次の検査を受けてください。

- 日時
9月27日(火)
11:00~12:00、13:00~15:30
 - 場所
勤労福祉会館前駐車場
 - 検査の対象となる事業場
農畜産(肉乳品、精米等)、水産、
調味、米穀、精肉、鮮魚、青果、
ストア・百貨店、嗜好品(お茶・
コーヒー等)、みやげ品等、病院・
薬局・保健所、協同組合(農協
等)、運送業、雑貨(金物、燃料
等)、学校・幼稚園・保育所 他
 - 検査を受けなくてよい計量器
・家庭で使用されているはかり
・民間計量士で検査を受けたばかり
 - 問い合わせ先
役場商工企画課 ☎85-2111
長崎県計量検定所
☎095-844-9892
☎095-844-6608
- ※当日は、郵送しております検査
通知書と、はかりをご持参くだ
さい。

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」 参加者募集

この事業は、戦没者遺児に対する慰藉の一環として、父を国に捧げた戦没者の遺児が、一度は亡き父の眠る地に赴き心ゆくまで慰霊哀悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的に日本遺族会が主催して行うものです。

平成3年度より政府の委託並びに補助を受け実施しているもので、一律10万円で参加できます。

本年度は、10月にトラック・パラオ諸島、東部ニューギニア、11月にソロモン諸島、フィリピン、マリアナ諸島、12月にミャンマー、1月にマーシャル・ギルバート諸島、2月に台湾・バシー海峡の地域が予定されています。

- 問い合わせ先
(財)日本遺族会事業課事業係
☎03-3261-5521
(財)長崎県連合遺族会事務局
☎095-843-3585

10月は「木づかい推進月間」

今年から10月1日から31日までの1ヵ月間を「木づかい推進月間」として、日本全国が一体となって、地元木材を利用するために集中的な取り組みを行うことになりました。

- ・地元木材を使うことで
- ・地域の林業が活性化し、地域の森林が健全になります
- ・地域の木材産業が活性化し、地域経済に活力が生まれます
- ・自然素材なので、人の健康や環境に優しくなります
- ・二酸化炭素をたくさん蓄え、温暖化防止につながります

その他にも、まだまだたくさんの効用があります。昔から日本人は、森林や木材の恩恵を受けて生活してきました。

これから、環境を悪化させる資源浪費型社会から、無駄の少ない資源循環型社会へと移行する必要があります。人と自然とうまく共生していくためにも、もっとたくさん地元木材を使いましょう。

要約筆記ボランティア募集！ ～聴こえに悩んでいる人への情報保障を～

要約筆記をご存知でしょうか？要約筆記とは、耳が聞こえない、聞こえにくい方に要約記者が聞こえてくる音や声(話し手の言葉)を、その場で筆記していくことです。

主に、手話を知らない中途失聴や難聴の方に、適したコミュニケーションの一つです。

- ①ノートテイク……要約記者が依頼者個人の隣でノート等にご書きます。
- ②OHP……要約記者が聞きながら透明ロールに書いて、オーバーヘッドプロジェクター(OHP)でスクリーンに拡大して映します。これは大勢の人が同時に見ることができます。
- ③映画の字幕挿入等

佐世保要約筆記会では、要約筆記の講習会を次のとおり開催します。講習会に参加し、要約筆記ボランティアとして活動しませんか？

- 日時 10月1日(土)~12月3日(土)
毎週土曜日 13:00~16:00
- 場所 サンアビリティーズ佐世保
(佐世保市干尽町)
- 受講料 1,000円(テキスト代のみ)
- 連絡先

要約筆記会び〜どろ(市川克子) ☎25-9304
県難聴者中途失聴者協会(桐 国助) ☎32-5233



■南米アンデスの「インカニャン」による

フォルクローレコンサート



10月19日(水)

18:30開場/19:00開演

総合文化会館(ウェイブホール)

■主催 波佐見町
波佐見町教育委員会

■入場料(全席自由)
一般 1,500円(当日2,000円)
高校生以下 700円(当日1,000円)
※親子鑑賞の場合は子ども1人につき200円割引きます。

■発売所
総合文化会館、役場、陶芸の館、
農村環境改善センター 他

好評発売中!

排水設備指定工事店追加登録のお知らせ

平成17年7月27日指定分

No	会社名	所在地	電話番号
79	廣設備	佐世保市東浜町197-4	34-1872

※平成15年12月～平成17年7月指定分(No.1～78)は、町ホームページをご覧ください。

波佐見町図書館だより

今月の新着本

立松和平著



軍曹かく戦わず

戦場で、敵を殺さず、部下を死なせず。かつてこんな日本兵がいた。元通信兵・小松啓二軍曹をモデルに戦争の真の姿を描く。日常を懸命に生きた人びとへの人間讃歌。『あとん』連載に加筆、書き下ろしを加えて単行本化。

武田康明文・写真



楽しい気象観察図鑑

竜巻の威力、虹の色、蜃気楼などの、見る者を圧倒する不思議。雲が生まれる瞬間、空に映る地球の影などの、目をこらせば見えてくる不思議。約200点の美しい写真で様々な気象現象を紹介、その背後にある科学を解説する。

左近允尚敏著



敗戦 一九四五年春と夏

知ってほしい原爆投下とソ連参戦の真相。日本はなぜ、「負けるべくして負けた戦争」を始めなければならなかったのか。戦後60年、被爆60年、日本と日本人へ問う…。

今井美沙子著



もったいない じいさん

日本人が忘れ去ろうとしている「もったいない」の心と生活…。大阪の下町で徹底した「質素儉約」を貫き、89歳で逝った作家・今井美沙子の義父。そのガンコぶりが巻き起こした笑い涙、古き良き日本人の心のあり方を描く。

「動物の輸入届出制度」がはじまります

厚生労働省では、海外の感染症が輸入動物を介して日本へ侵入することを防止するため9月より「動物の輸入届出制度」を開始します。

届出の対象動物は、陸生ほ乳類(ハムスター、リスなど)、鳥類(インコ、オウムなど)とし、届出に不備がある場合は、国内への持ち込みはできませんのでご注意ください。

●問い合わせ先

- ・福岡検疫所 ☎092-291-4101
- ・福岡空港検疫所支所 ☎092-477-0207
- ・厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp>

町の事業

◎8月に発注した事業です。

《事業費100万円以上》

- ▶鴻ノ巣公園樹木管理業務委託 1,890,000円(有)金華園緑化
 - ▶西線配水管布設工事 3,360,000円(株)井石建設
 - ▶第二西線配水管布設工事 2,205,000円(有)百武建設
 - ▶高野谷地区配水管布設工事 7,770,000円(株)上山建設
 - ▶肥前波佐見陶磁器窯跡(中尾上登窯跡)防災工事基本設計業務 2,730,000円(株)文化財保存計画協会
- ※7月分発注事業

健康テレホンプログラム

佐世保 ☎23-4300

9月

- 月 メタボリック・シンドロームとは
- 火 痔の治療
- 水 子どもの救急シリーズ その⑨ 急病のための常備薬
- 木 もものもらい
- 金 口がかわく(ドライマウス)
- 土日 流産

10月

- 月 コレステロールはどこまで下げたらよいか
- 火 新しい乳がん検診(マンモグラフィ検査)
- 水 子どもの救急シリーズ その⑩ 救急病院を受診するとき、しないとき
- 木 女性の脱毛症の治療
- 金 発達障害
- 土日 前立腺がん 手術するか、しないか

*祝祭日は前日のテープが流れます。



保育園体験事業を終えて…



平成17年 8月3日～5日：鴻ノ巣保育所
主任保育士：福田節子先生

11回目を迎える保育園体験事業。今年は小学6年生8名、中学生3名、計11名(内男子2名)の参加で始まりました。

1
日
目

お互いに「仲良くなれるかなあ」という不安を持っての対面から始まりました。最初の自己紹介で「みんなと楽しく遊びたくて体験事業に参加しました」という言葉に、保育所の子供達は大喜びでした。その後希望するクラスに入り、それぞれに風船バレー、水遊び、戸外遊び等を楽しみました。もちろんお部屋ではお姉さん達に抱っこされ、絵本を読んでもらったり、おしっこにも連れて行ってもらいました。



2
日
目

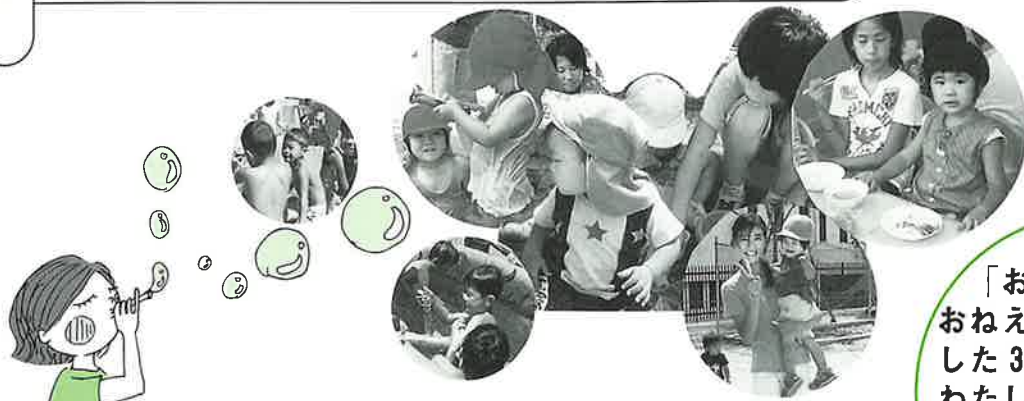
「おはようございます」も言い終わらないうちに小中学生に飛びつく子供達。一緒に交通指導を受けた後、3チームに分かれてのゲーム遊びをしました。小中学生が入ると勝敗がわかりやすくて、とても盛り上がりました。

帰りの時間には「今日は名前も覚えて楽しく遊べた」「給食を食べない子供に昨日よりたくさん食べさせることが出来た」などの感想が聞かれ、自信を持っての保育園体験だったことが伺えました。

3
日
目

全クラス一緒に水遊び。お互いに慣れてきたこともあって、プールや子供達の準備など積極的に関わってくれる体験生。プールの中では、水鉄砲やペットボトルの容器を手に、水をかけ合いワーワーキャーキャー賑やかな園庭でした。

最後の給食の時間は、赤ちゃんに食べさせる手つきも良く、食べている赤ちゃんもニコニコモグモグ嬉しそうでした。



こうして3日間の体験事業は終わりましたが、お互いにまだ居て欲しい、もう少し居たいという気持ちを持ってのさよならの挨拶でした。

保育園体験は鴻ノ巣保育所も含めた町内5カ所の保育園で3日間実施し、約80名の小学生・中学生から参加がありました。

「おにいちゃん、おねえちゃんとお過ごした3日間、ぼくたち、わたしたちはとても楽しかったよ。」

ありがとう！
またきてね！！



みなさんの愛がこんなに集まりました！

～24時間テレビ28チャリティー募金～

8月27日（土）、28日（日）の2日間、エレナ波佐見店において、街頭募金活動を実施しました。今年も昨年同様、たくさんの方々に足を運んでいただき、募金箱は皆さんの温かい心でいっぱいになりました。



また、当日は町内外から約80名の街頭募金ボランティアにご参加いただきました。皆様の善意により、前年をはるかに越える**428,558円**（8月30日現在）の募金が集まりました。募金は福祉車両の贈呈や、災害の緊急援助に使用されます。ありがとうございました。



協力団体：中村ストアエレナ波佐見店・波佐見町ボランティア連絡協議会（シルバーボランティア連絡会、ライオンズクラブ、手話サークルゆびのわ、点訳ボランティアでんでんむし、給食ボランティアすみれ班・たんぼぼ班・ひよこ班、サンキュー会）・波佐見町シルバー人材センター・波佐見町民生委員児童委員協議会・波佐見高校・波佐見中学校・コットンプランツ（長崎国際大学）

募金をしてくださった方には、老人クラブ女性部とボランティアが作った手芸品や、昨年寄贈していただいたおもちゃをプレゼントしました。



9月の映画会

『太平洋の嵐』（主演：夏木陽介／昭和35年）

〈開催地区〉金屋郷公民館（9月26日）
下宿公民館（9月27日）
平野郷公民館（9月28日）

永尾構造改善センター（9月29日）
湯無田産業会館（9月30日）

〈時間〉13：30～15：30（予定）

お問合せ：波佐見町社会福祉協議会（☎85-2240）

感謝の広場

☆収集ボランティアへのご協力ありがとうございました☆

（切手・テレホンカード・書き損じはがき）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ●折敷瀬郷 水 田 早 稲 實 様 | ●宿 郷 シルバー人材センター 様 |
| ●永尾郷 福 田 キミ工 様 | ●村木郷 松 尾 智 子 様 |
| ●匿名希望 4 名 様 | ●折敷瀬郷 協 立 陶 器 様 |

税のマメ辞典 ③

(固定資産税)

土地

- 固定資産評価基準に基づき、地目別に定められた評価方法で評価します。
- 評価上の地目については、土地登記簿上の地目にかかわらず賦課期日（毎年1月1日）現在の現状地目によります。

地目の種類については次のとおり。

ア. 宅地	イ. 田	ウ. 畑	エ. 山林	オ. 原野	カ. 雑種地
-------	------	------	-------	-------	--------

※上記は代表的な地目です。

- 地積（土地の面積）は、土地の登記簿に登録されている地積によります。
- 土地に対する課税の軽減措置として住宅用地（宅地）には次の特例があります（ただし、特例が適用となる住宅用地とは、既に建築されている専用住宅及び併用住宅に供する敷地です）。

《小規模住宅用地》

200㎡以下の住宅用地（200㎡を超える場合は住宅1戸当たり200㎡までの部分）です。

課税標準額は、価格の6分の1とする

という特例です。

《一般住宅用地》

小規模住宅用地以外の住宅用地です。

課税標準額は、価格の3分の1とする

という特例です。

(例)300㎡の土地であれば200㎡が小規模住宅用地で、100㎡が一般住宅用地となります。

【問い合わせ先】 役場税務課 ☎85-2111

第3回

はさみ林道マラソン

参加者募集

11月20日(日)

受付 9:30~
開会式 10:00
スタート 10:30

■競技種目 ハーフマラソン (21.0975km)

■参加資格 一般男女 (高校生以上)

■参加料 2,000円

■申込締切 10月20日(木) 先着100名限定

■申込(申込書配布)・問い合わせ先

〒859-3701 波佐見町折敷瀬郷2064

はさみ林道マラソン事務局 (総合文化会館内)

☎85-2034 FAX26-7090

皿山郷人形会館完成イベント開催

県無形民俗文化財皿山人形浄瑠璃の公演会場と人形等の保存場所となる「皿山郷人形会館」がまもなく完成いたします。

皿山郷では、人形会館こけら落としイベントを次のとおり開催します。伝統の文楽鑑賞、人形会館をご見学ください。

●日時 10月2日(日) 18時開演

●場所 皿山郷人形会館
(皿山大神宮内)

●内容 皿山人形浄瑠璃
皿山歌舞伎
郷内の演芸
くじ引き 等



Sep 2005

窯業技術センターNEWS

Volume88

「陶&くらしのデザイン展2005」で金賞を受賞

全国公設試験研究機関（陶磁器関係18機関）の試作品や研究の成果を一堂に集めた作品展「陶&くらしのデザイン展2005」が名古屋市で開催されました。

[会期/平成17年7月27日~8月1日]

当センターからは、食器洗浄乾燥機用対応食器をはじめ、磁器パイプによる手摺り、共同開発による内装用装飾陶板や磁器とガラスの融合化による酒器セットを出品し、最高の金賞を受賞しました。金賞受賞は、3年連続となります。

本展は、名古屋を皮切りに北海道、信楽、岐阜、四日市、常滑、瀬戸で巡回展示されます。

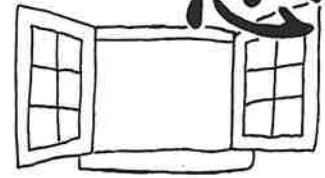
なお、上記出品品は、当センターにも展示していますのでぜひご覧下さい。
(陶磁器科 久田松)



発表会風景

CRCN

窓



善意の窓

- 香典返しにかえて
 鬼木郷 杉本スエ子 様
 (御主人故杉本 政喜様)
 宿 郷 富永 利幸 様
 (御母堂故富永 年子様)
 中尾郷 大谷三千子 様
 (御主人故大谷 幸男様)
 田ノ頭郷 山川 久雄 様
 (御夫人故山川 文子様)
 宿 郷 石井チサ子 様
 (御主人故石井 干城様)
 小樽郷 藤井ヨシミ 様
 (御主人故藤井 健治様)
 村木郷 中尾 恵美 様
 (御主人故中尾 土美様)
 中尾郷 儀保 文夫 様
 (御母堂故儀保 シゲ様)
 折敷瀬郷 中田 彰 様
 (御尊父故中田 朝雄様)
 湯無田郷 森田ゆかり 様
 (御主人故森田 和則様)
 お見舞い返しにかえて
 村木郷 廣田 悟 様

金一封
 井石郷
 波佐見東幼稚園職員一同 様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
 それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

角膜炎提供のお礼

- 中尾郷 故山口 屑次 様
 宿 郷 故堀池 仙吾 様
 福岡郷 故小川 敬 様
 宿 郷 故井手善一郎 様

故人の人間愛に満ちた角膜提供に深く感謝し哀悼の意を表しますとともに、ご理解ご協力を賜りましたご遺族の皆様には厚くお礼申し上げます。
 波佐見ライオンズクラブ

環境行政への寄付

湯無田郷

高和産業株式会社 様
 (ISO14001認証取得記念)

以上の方から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
 波佐見町

戸籍の窓

(敬称略)

お誕生おめでとう

- | 子の名 | 保護者 | 住所 |
|-------|-----|------|
| 武宮真唯子 | 真紹 | 湯無田郷 |
| 成富千穂 | 光吉 | 井石郷 |
| 松尾千尋 | 丞司 | 折敷瀬郷 |
| 前田大地 | 丞司 | 折敷瀬郷 |
| 福田れんか | 友樹 | 村木郷 |
| 田中美妃 | 健太 | 皿山郷 |
| 辻 優星 | 一俊 | 稗木場郷 |
| | 誠 | 田ノ頭郷 |

ご結婚おめでとう

- | | |
|-------|------|
| 百田 顕 | 静岡 県 |
| 廣瀬 由美 | 永尾 郷 |
| 成富 勝 | 田ノ頭郷 |
| 松田あゆみ | 永尾 郷 |
| 川口 崇 | 金屋 郷 |
| 吉川 恵子 | 川棚 郷 |
| 柿本 和広 | 折敷瀬郷 |
| 小峰 夏美 | 川棚 郷 |
| 渡辺 綾平 | 折敷瀬郷 |
| 谷西 優美 | 大村 市 |
| 山口 屑次 | 中尾 郷 |
| 伊藤 邦男 | 湯無田郷 |
| 一瀬 チズ | 宿 郷 |
| 辻 寅吉 | 志折 郷 |

おんやみ申し上げます

「戸籍の窓」に掲載する出生、婚姻、死亡は、7月届出分から掲載希望の申出があったもののだけを掲載することになりました。
 掲載を希望される方は、役場戸籍係(☎85-2111)までご連絡ください。

休日当番医	日	診療科目	電話番号
休日当番医	9月18日	いちのせ内科循環器科 (波佐見)	85-7770
	19日	実松整形外科医院 (東彼杵)	0957-47-0278
	23日	波佐見病院 (波佐見)	85-7021
	25日	みやた小児科医院 (川棚)	82-3735
	10月2日	小鳥居病院 (波佐見)	85-3408
	9日	鈴木病院 (東彼杵)	0957-46-0145
	10日	中村内科医院 (波佐見)	85-7325
	16日	田渕医院 (川棚)	82-2111
	23日	松尾医院 (波佐見)	85-2001
	30日	山川医院 (東彼杵)	0957-46-0020

※診療時間・・・9:00~17:00

交通事故発生状況

17年8月末現在 (H17.1~)
 ※ () は昨年同時期比

	波佐見町	東彼杵郡内
人傷件数	33(-13)	125(-25)
死者	1(+1)	2(+2)
傷者	43(-12)	180(-32)
物損事故	119(-20)	405(+3)
飲酒	3(-1)	8(-9)

人のうごき (8月末)

人口	15,669人 (+14)
男	7,399人
女	8,270人
世帯数	4,708世帯 (+5)
転入	59人
転出	43人
出生	10人
死亡	12人
()	は前月比

暮らしのカレンダー

9月13日(火)～10月31日(月)

9月 (SEPTEMBER)

★波佐見町 図書館休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
老人週間(15~21日) 動物愛護週間(20~26日) 全国交通安全運動(21~30日)		13	14	15★ 老人の日	16	17
18 十五夜	19★ 敬老の日	20 彼岸入り	21	22	23★ 秋分の日	24
25	26★ 彼岸明け	27	28	29	30	

10月 (OCTOBER)

★波佐見町 図書館休館日
●絵本読み語り (10:30~総合文化会館)

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
労働衛生週間(1~7日) 読書週間(27日~11月9日)						1 法の日
2	3★	4	5	6	7	8● 寒露
9★ 万葉集の日	10★ 体育の日 目の愛護デー	11	12	13	14 鉄道の日	15 十三夜
16	17★ 貯蓄の日	18 統計の日	19	20★ 土用	21	22
23 読書の日	24★ 読書の日	25	26 原子力の日	27	28	29
30	31★					

けんこう

- 母子手帳交付** 10月3日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
10月17日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
- 乳児健康相談**
[H16年12月生] 10月5日(水) 総合文化会館 9:30~11:00
[H17年6月6日~7月27日生] 10月27日(木) 総合文化会館 13:30~14:00受付
- 1歳6ヵ月児健診** [H16年3月~4月生]
10月19日(水) 農村環境改善センター 13:00~
- 子育てサークル** 10月13日(木) 勤労福祉会館 10:00~
10月27日(木) 勤労福祉会館 10:00~
- 健康相談** 10月13日(木) 波佐見町役場 13:00~15:30
- 木曜・はつらつ・ヘルシークラブ** 10月6日(木) 農村環境改善センター 10:00~
10月20日(木) 農村環境改善センター 10:00~

【予防接種】
10月18日(火) 14:00~14:30受付 場所・・・総合文化会館
ポリオ 生後3ヵ月~90ヵ月未満

そうだん

※相談員は変更になる場合があります。
※村川相談員が入る相談日は行政相談も含まれます。

- 心配ごと相談** (水曜:役場相談室、土曜:総合文化会館)
9月14日(水)13:00~16:00 ◎相談員 山崎章三;石橋安幸
21日(水)13:00~16:00 ◎相談員 山崎章三;安武敬子
24日(土)9:30~11:30 ◎相談員 山崎章三;長崎重信
28日(水)13:00~16:00 ◎相談員 石橋安幸;中村隼夫
10月5日(水)13:00~16:00 ◎相談員 安武敬子;石橋安幸
12日(水)13:00~16:00 ◎相談員 山崎章三;中村隼夫
22日(土)9:30~11:30 ◎相談員 村川昭次;石橋安幸
26日(水)13:00~16:00 ◎相談員 中村隼夫;安武敬子
- 年金相談** (役場相談室) 10:00~15:00
10月7日(金) ◎相談員 諫早社会保険事務所相談専門員
- 行政・人権・心配ごと合同相談** (役場相談室) 10:00~16:00
10月19日(水) ◎相談員 村川昭次・中村隼夫・長崎重信
- 交通事故巡回相談** (川棚町役場) 10:00~16:00
10月28日(金) ◎相談員 長崎県交通事故相談所相談員

来月の納金(10月)

- 水道使用料
- 介護保険料
- 国民健康保険料
- 町営民税

9月の口座振替日は26日です

【胃がん検診】

※受付時間・・・8:30~11:00

検診日	場所
10月3日(月)	永尾改善センター
10月4日(火)	総合文化会館
10月5日(水)	総合文化会館
10月6日(木)	勤労福祉会館
10月7日(金)	勤労福祉会館
10月11日(火)	農村環境改善センター
10月12日(水)	農村環境改善センター
10月13日(木)	宿コミュニティセンター
10月14日(金)	宿コミュニティセンター
10月17日(月)	総合文化会館

催し物

- 中学校体育大会 9月18日(日) 中学校グラウンド
- かんほ国保グラウンドゴルフ大会 9月18日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 鬼木棚田まつり 9月23日(金) 鬼木グラウンド周辺
- 鹿山奉納相撲大会 9月23日(金) 鹿山神社
- 山中浮立奉納 9月23日(金) 熊野神社
- 長崎県軟式野球選手権 9月25日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 町長杯近接グラウンドゴルフ親善大会 10月1日(土) 鴻ノ巣グラウンド
- 峡の里豊穰太鼓祭 10月1日(土) 田ノ頭河川公園
- 町内小学校運動会 10月2日(日) 各小学校グラウンド
- 町民大運動会 10月9日(日) 中学校グラウンド
- 東彼杵近接中学卓球大会 10月15日(土) 勤労者体育センター
- シルバーの日グラウンドゴルフ大会 10月15日(土) 鴻ノ巣グラウンド
- 学童野球波佐見大会 10月16日(日)・23日(日) 鴻ノ巣グラウンド他
- 町民ソフトバレーボール秋季大会 10月23日(日) 勤労者体育センター
- 郡中バスケットボール秋季大会 10月23日(日) 中学校体育館
- 町民文化祭 10月29日(土)~30日(日) 総合文化会館
- 南地区スポーツ会ニッポル大会 10月30日(日) 勤労者体育センター他
- 郡身体障害者家族大運動会 10月30日(日) 東小学校体育館
- 東中卒ソフトボール大会 10月30日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 学童野球連盟会長杯 10月30日(日) 甲辰園グラウンド
- 東中卒実年グラウンドゴルフ大会 10月30日(日) 中央小学校グラウンド